

6/18赤旗

在日米軍 泡消火剤交換

PFOSなど排除 横田は未着手

在日米軍は16日、米海軍 分されたとしています。

や米海兵隊、沖縄県外の米 一方、米空軍横田基地 油施設（金武湾タンクファ
陸軍で、発がん性が指摘さ （東京都）や嘉手納基地（沖 ーム、桑江タンクファ
れていた有機フッ素化合物 縄県）などでは交換されて ム、ホワイトピーチタンク
PFOS（ピーフォス）と ねりす、来年の月末までに ファーム）でも泡消火剤を
PEOA（ピーオア）を 有機フッ素化合物を含む泡 廃棄する契約を開始し、2
含まない泡消火剤に交換し 消火剤の使用を「すべての 024年の米会計年度中に
たとの声明を発表しまし 米軍施設で禁止する」とし 处分を完了させる予定。交
た。古い泡消火剤は焼却処 換後は非フッ素泡消火薬剤
てています。

(F3)を使用するとして

います。

「横田基地の撤去を求める西多摩の会」の高橋美枝子代表は、横田基地近くの井戸水や住民の血液から高濃度の汚染が確認されてい ると指摘。「横田基地で交換を後回しにする理由を説明すべきだし、交換したら済む話ではない。米軍は横田基地が汚染源だと認めていないが、じっかり調査をしたうえで、反省・謝罪をすべきだ」と語りました。